

未来を守る 緑の防潮堤「潮風グリーンウォーク」が完成 ～最大クラスの津波から市民の命を守る～

津波から市民の命を守る緑の防潮堤「潮風グリーンウォーク」は、平成 28 年度から 10 年かけて整備を進め、3 月にいよいよ完成します。

最大クラスの津波や高潮から市民の命を守るため、栃山川から大井川港にかけて堤防を「粘り強い構造」に改良したほか、盛土に植栽し散策路を整備することで親しまれる施設となっています。



■緑の防潮堤「潮風グリーンウォーク」

【最大クラスの津波から市民の命を守る】

潮風グリーンウォークは、栃山川から大井川港にわたる約 5.1km の緑の防潮堤です。

想定される最大クラスの津波の被害を軽減させ市民の命を守るために、市と国・県が連携を図りながら整備を進めてきました。

万が一レベル 1 を超える津波が発生し、既存のコンクリートの海岸堤防を津波が乗り越えた場合でも、施設の損傷を軽減させる「粘り強い構造」に改良しました。粘り強い構造は、被災地以外の国土交通省直轄海岸では全国に先駆けて着手しております。

そして、海岸堤防の陸側に新たに市が整備した盛土と植樹が一体となって、さらなる減災効果を発揮します。津波の到達時間を遅らせ市民の皆さんの避難時間を確保することで命を守り、浸水面積を減少させる効果が期待されるため大幅に被害を軽減させることができます。

また、潮風グリーンウォークの北側の海岸約 2.8km については、国が粘り強い海岸堤防補強を進めているところであり、令和 7 年度末には約 9 割が完成見込みです。潮風グリーンウォーク整備事業を含めた総事業費は約 76 億円になる見込みで、国費を最大限活用したことで市の負担は約 5 億円になりました。

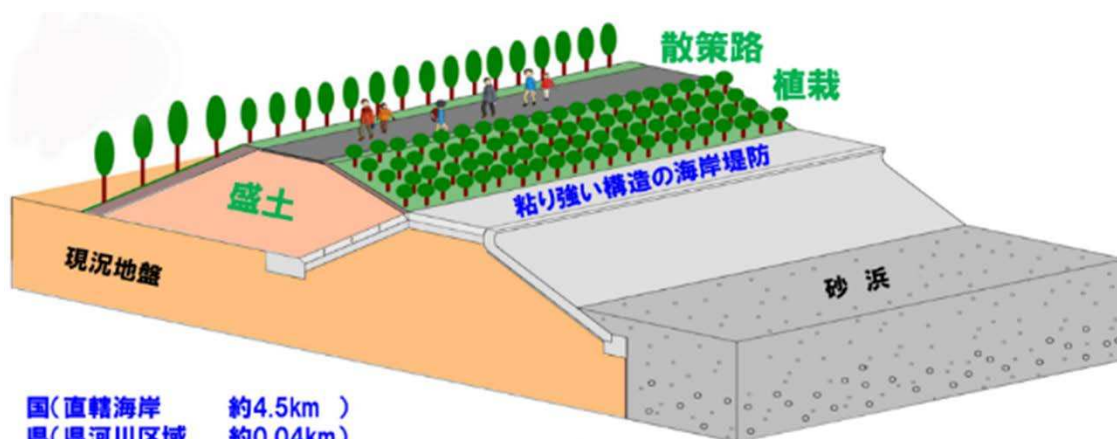
総事業費	約 76 億円
【内訳】国費等	約 71 億円
【内訳】市費	約 5 億円

【市民の憩いの場に】

盛土に植栽し、距離標や椅子を設けた散策路を整備しました。平時には、富士山や駿河湾を望み潮風を感じながらウォーキングを楽しめるなど、市民の憩いの場として活用されます。

問合先 焼津市建設部 河川課 河川工事担当 大石・齋藤
 TEL054-626-2173 FAX054-626-9416

【緑の防潮堤「潮風グリーンウォーク」】断面図



国(直轄海岸 約4.5km)
県(県河川区域 約0.04km)
市(大井川港海岸 約0.55km)

市(全区间 約5.1km)

潮風グリーンウォーク整備事業

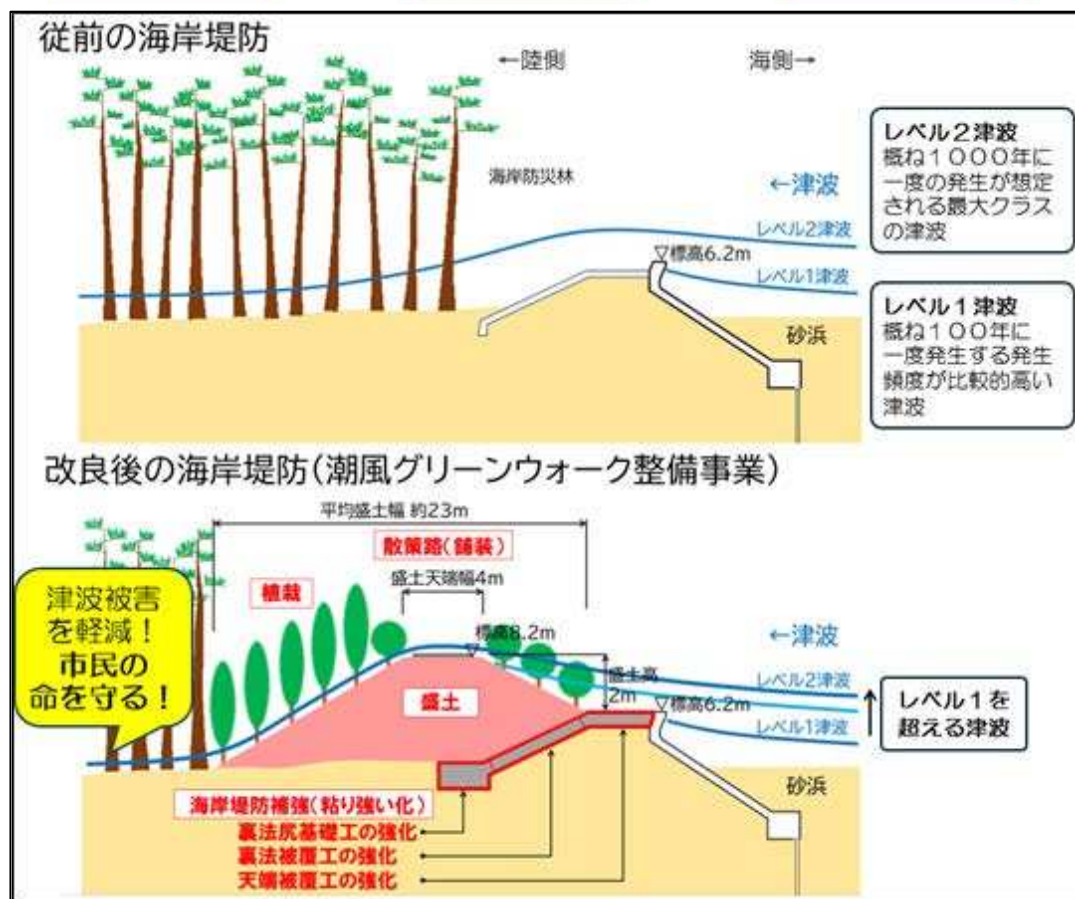
海岸堤防の改良
(粘り強い化)

+

盛土
植栽
散策路舗装



さらなる
減災効果を発現



■完成式典

日時 3月12日(木) 午後2時30分～3時15分

場所 大井川文化会館ミュージコ ホール (宗高888)

参加者 (計120人)

国会議員、市議会議員、国土交通省、静岡県、自治会役員、地元企業 ほか